

2025 年 9 月 19 日
株式会社ロゴスホールディングス

**【ロゴス HD グループ】 GALLERYHOUSE、栃木県日光市と事業連携協定
～駅近リノベ「移住体験の家」など、移住促進・空き家利活用を推進～**

デジタルマーケティング集客と DX オペレーションを活用した注文住宅会社である株式会社ロゴスホールディングス（本店：北海道帯広市、代表取締役社長：池田雄一）は、グループ会社である株式会社 GALLERYHOUSE（以下、GH 社という）が今後の地域創生と持続可能なまちづくりを見据え、2025 年 9 月 12 日に栃木県日光市と、同市への移住の促進及び市内空き家等の利活用促進のための事業連携協定を締結しましたことをお知らせいたします。



人口減少対策の 1 つとして移住促進に取り組む日光市は、東京圏在住者をメインターゲットと定めており、昨年度は都内での移住セミナーなどに積極的に出展しました。しかし、セミナー参加者からの住居に関する相談には、移住を後押しするような魅力的な回答が出来ないという課題がありました。

一方、当社のグループ会社である GH 社が展開する GRANDDESIGN 事業部は中古住宅再生事業に取り組んでおり、リノベーション済物件の販売実績が豊富であり、自社物件の販売のほか、好みの物件へのリノベーション対応も可能であり、また同市の物件を求める問い合わせが多いこと、既に同市での販売実績も有することなどから、今回の事業連携に至りました。

（本件に関するお問い合わせ）

株式会社ロゴスホールディングス 社長室 担当：岩倉
press@logos-holdings.jp / TEL 011-600-1300 / FAX 011-211-1380

今回の連携により、GH 社は日光市の物件情報や住まいの魅力を発信し、リノベーション済み空き家の販売・見学会を通じて、移住希望者や地方定住促進に寄与いたします。将来的には、駅近リノベーション済み「移住体験の家」の設置を目指し、地域と連携した新しい暮らしを提案していきます。

【連携事業】

- (1) 日光市内への移住の促進に関する事業
- (2) 日光市内の空き家等の利活用に関する事業
- (3) その他本協定の目的に資する事業

【協定期間】

令和7年9月12日から令和8年3月31日（以降、自動的に1年更新）

当社グループは、今後も地域に根ざした住まいづくりを通じて、日本の地方創生に貢献してまいります。

■ ロゴスホールディングスとは

「日本の家づくりをつくる。」を経営理念とし、全国の工務店と連携し「地域No.1 工務店の集合体」を目指しています。主な事業である住宅事業においては、北海道を中心に、青森県・岩手県・宮城県・福島県・栃木県・埼玉県・新潟県・愛知県に全 39 拠点を構え、事業会社であるロゴスホーム、豊栄建設、GALLERY HOUSE、坂井建設が各地で特色ある住宅を建築しています。

住宅業界では、日本の住宅の多くを建築している地場の工務店が「後継者不足」や「大工不足」、事業の効率化や行政によるレギュレーションへの対応ができないことによる「事業継続の困難」という課題を抱えています。ロゴスホールディングスは、全国の住宅建築に関わる人たちの働き方や生産性の改善も含めて、工務店の経営を安定化させるため、アライアンスを組んで共に成長を目指していきたいと考えています。

■ 会社概要

- (1)商 号 : 株式会社ロゴスホールディングス（証券コード：205A）
- (2)代 表 者 : 代表取締役社長 池田 雄一
- (3)本 社 所 在 地 : 北海道札幌市中央区北 5 条西 2 丁目 5 番地
JR タワーオフィスプラザさっぽろ 16F
- (4)本店所在地 : 北海道帯広市東 3 条南 13 丁目 2 番地 1
- (5)資 本 金 : 99,406,144 円
- (6)主な事業内容 : デジタルマーケティング集客および
DX による効率的なオペレーションを活用した注文住宅事業
- (7)U R L : <https://logos-holdings.jp/>